

令和7年度基本方針

1. 利用拡大を目指し、さらにサービスの付加価値を高める。
2. 開かれたマリーナのための諸施策の実施を継続および新規模索する。
3. 海難事故ゼロ(防波堤釣り人事故含む)を目指す。
4. その他利用拡大のための諸施策を実施する。

令和7年度 主な行事・イベント

令和7年2月現在、利用者団体「マリーナオーナーズクラブ」は活動を停止中である。
よって、共同にて実施できないものや開催できないものも見込まれる。

項目	区分	実施時期	備考
船の文化検定 検定試験会場	継続	11月	全国規模で開催されている左記の試験会場に立候補する
電気自動車への充電拠点	継続	通年	街中充電ネットワークメンバーとして、PR
レンタルボート	継続	通年	有料にてモーターボートを貸出 レンタル艇4艇にて
備品の貸出	継続	通年	地域イベント等にテーブル、イス等無償にて貸出
安全祈願祭の実施	継続	4月	各利用者団体との共催
「海の駅」の機能充実	継続	通年	北陸信越地区で平成20年2月設立
一般愛好者の写真・絵画の管理棟展示	継続	随時	令和4年度までの作品
子供用ライフジャケット無料貸出	継続	通年	無償貸出
東の輪町内会参加	継続	随時	町内会行事 クリーンデー等要請連絡による
「災害支援マリーナ」登録	継続	通年	(社)日本マリーナビーチ協会制定 支援艇「米峰」
海上安全指導員	継続	通年	海上保安庁制定による制度 マリーナ職員1名
海上保安協力員	継続	通年	海上保安庁制定による制度 マリーナ職員1名
海技免許更新・失効講習	継続	年10回	一般受講可
会報の発行	継続	年4回	顧客・関係者向け
ホームページ	継続	通年	新潟ライブカメラに映像提供
環境対策の日常実施	継続	通年	指定管理者応募時の計画提案に沿って
柏崎潮風マラソン協力	継続	5月	開催の場合、AED貸出その他必要な協力
その他 イベント協力	継続	随時	情報提供・備品・ライフジャケット貸出その他必要な協力

コロナ禍以降、保留しているもの

項目	区分	実施時期	備考
一般向けイベント			稚魚の放流等
遠足・施設見学勧誘			柏崎市内・近隣市町村小中学校・保育園等へ勧誘
インターンシップの受け入れ			要望があれば
イベント(マリーナ顧客向け)			マリーナ利用者団体と共催し、会員懇親会等企画

令和7年度新潟県柏崎マリーナ指定管理者業務収支予算書

指定管理者 (株)柏崎マリン開発

(単位:千円 税抜)

1.収入

項目	予算額	前年度予算額	前年比増減	備考
専用利用料(艇置場)	32,492	32,043	449	145艇
専用利用料(係留施設)	12,249	13,456	▲ 1,207	39艇
その他利用料	169	92	77	一般使用料、給電、コインシャワー、会議室等
関連業務収入(上下架)	12,433	12,046	387	
その他収入	3,049	2,694	355	海上出張、レンタルボート、スペース貸出、貸出品、講習等
収入 計	60,392	60,331	61	

2.支出

項目		予算額	前年度予算額	前年比増減	備考
費目	内訳				
人件費		35,700	35,800	▲ 100	職員人件費および臨時職員
維持管理費		10,100	9,964	136	
	保守点検	1,300	1,100	200	別添詳細添付
	警備	600	574	26	
	清掃	2,600	2,690	▲ 90	
	上下架修繕	1,800	1,800	0	別添詳細添付
	大規模修繕	0	0	0	
	その他修繕	3,800	3,800	0	別添詳細添付
広告宣伝費		230	230	0	広告(紙媒体、WEB、TVCM等)・進呈品等
一般管理費		11,600	11,466	134	
	旅費	100	100	0	
	需用費	4,500	4,466	34	消耗・燃料・食糧・印刷・光熱水費
	役員費	3,100	3,100	0	郵便・電話・インターネット・振込手数料・各種保険・船検等
	委託料	400	400	0	駐車場整理、講師派遣
	使用料・賃借料	1,500	1,400	100	コピー・上下架施設・他
	備品購入費	0	0	0	5万円以上10万円以下 PC等
	負担金	1,000	1,000	0	各種団体会費
	減価償却費	1,000	1,000	0	少額減価償却資産含む
	その他	0	0	0	貸倒損失他
公租公課		100	100	0	印紙・自動車税・固定資産税等
本部管理費		2,415	2,413	2	収入×4%
支出 計		60,145	59,973	172	

収支 計	247	358	▲ 111	
------	-----	-----	-------	--